

JUKI

エア一式自動押え上げ装置
TSC-461/AK-78

取扱説明書

No.00

29036209

このたびは、JUKI AK-78をお買い上げいただきましてありがとうございました。

このAK-78は、エアー駆動による蹴り返しタイプの自動押え上げ装置です。

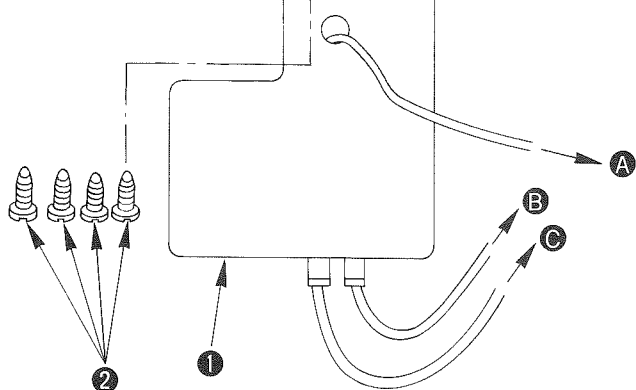
尚、AK-78はK7H（ACサーボ・マイティ・ストップ）モータに接続して操作するK7H専用の装置です。

この装置の機能を十分生かしてご活用いただくためには、何よりも正しい使い方が基本となりますので、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

1. 組付け方法

はずみ車側より見た図

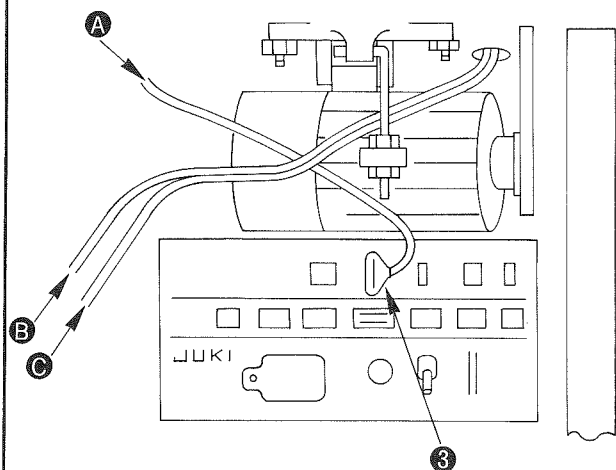
(図-1)



- 1) ミシンセットアップ後、電磁弁取付板①を付属の木ねじ②でテーブル下面に取り付けてください。(ケーブルは図-1のAより図-2のAに、エアーホースは、図-1のB、Cより、図-2のB、Cにつながっています。)

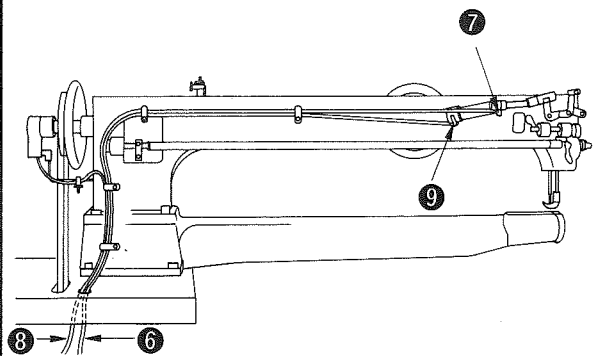
作業側から見た図

(図-2)

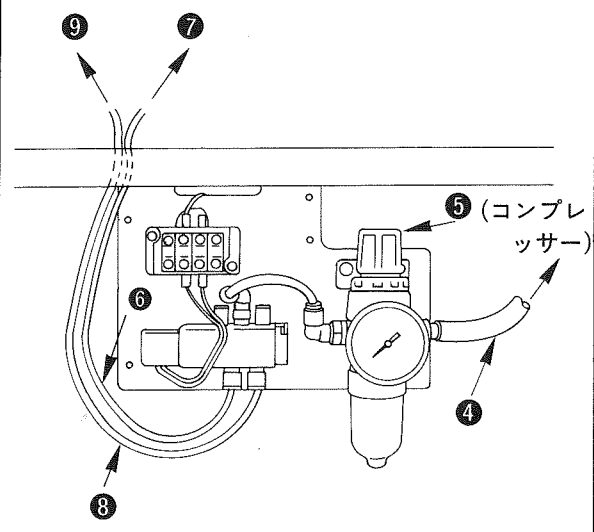


- 2) 4ピンコネクタ③をPSCボックスの自動押え上げ用コネクタに接続します。(図-2)
- (注) ケーブル及びホースがVベルトに接触しないように接続してください。

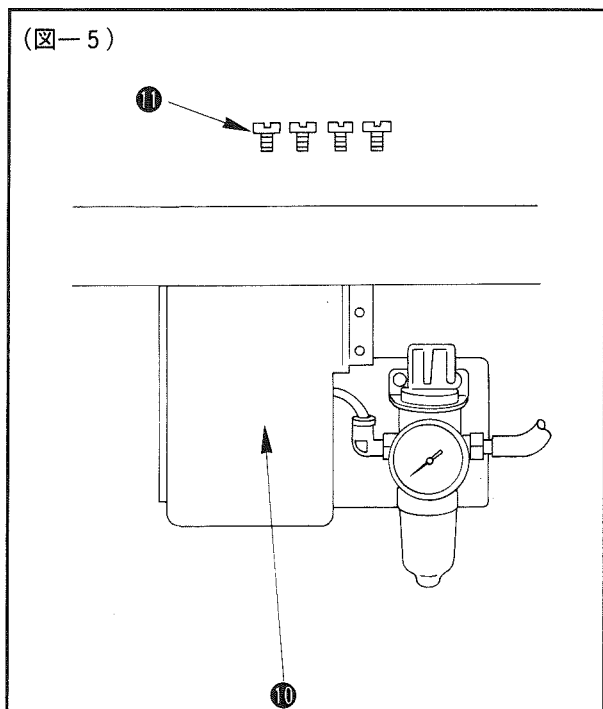
(図-3)



(図-4)



(図-5)



3) エアホース④をレギュレータ⑤に接続します。(図-4)

4) エアホース⑥はエアシリンダ上部のクイック継手⑦に、エアホース⑧はエアシリンダ下部のクイック継手⑨に接続します。(図-3, 図-4)

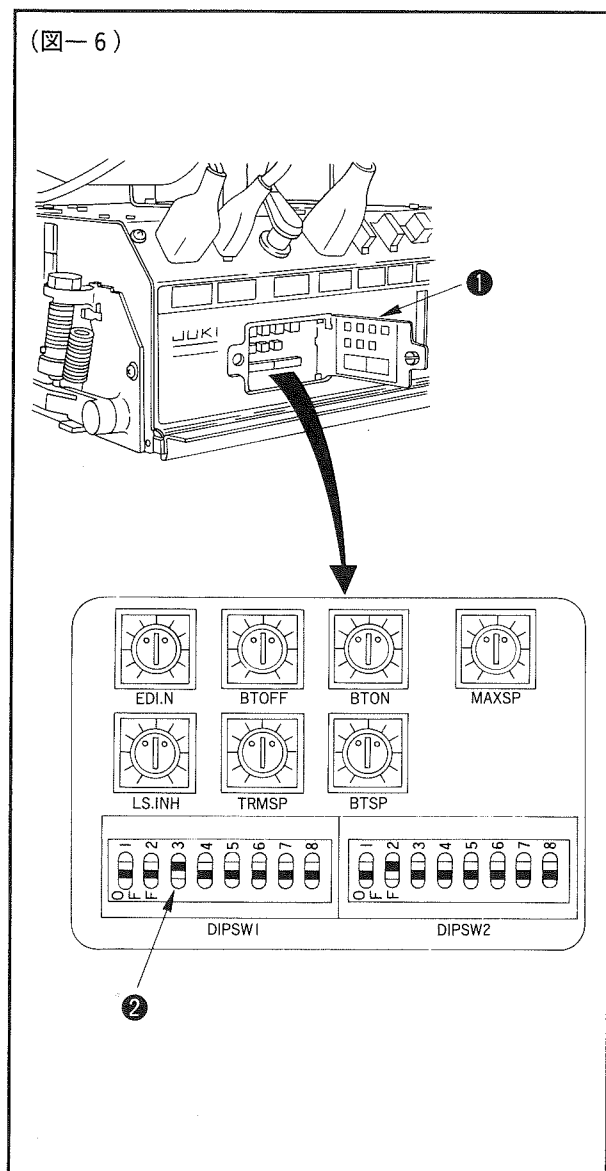
(注意) 接続の際、エアが漏れないように、またエアホースが折れ曲らないように注意してください。

5) 配管が終わったらレギュレータ⑤でエア一圧を $4 \sim 5 \text{ kg f/cm}^2$ に調整してください。(図-4)

6) エア一圧の調整が終わったら、電磁弁取付板カバー⑩を止めねじ⑪ (4個) で取り付けてください。(図-5)

2. PSC ボックス内部スイッチの切り換え

(図-6)



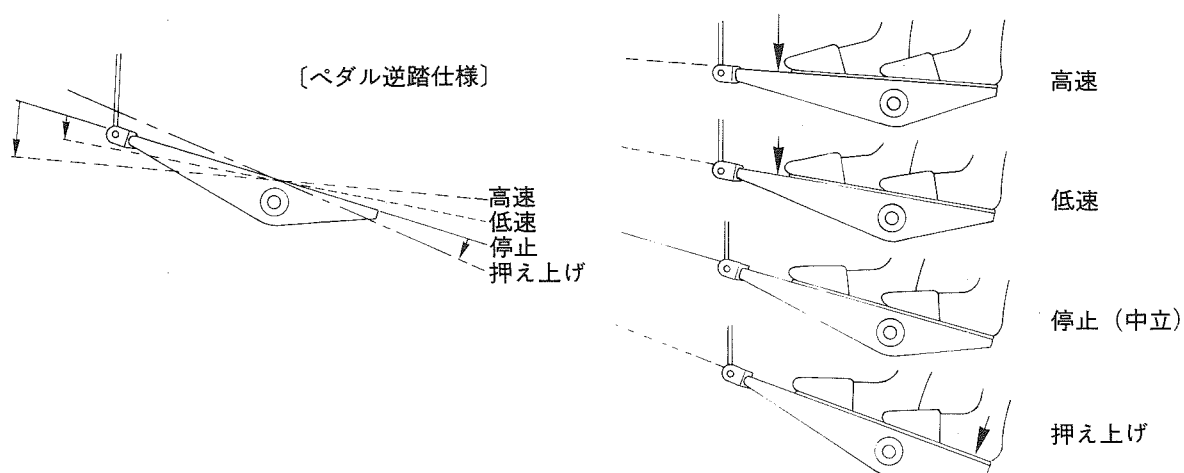
自動押え上げ装置を使用する場合

PSC ボックスのふた①を開け、基板上の
ディップススイッチ (DIPSW1のNo.3) ②
を上側 (ON) に設定してください。

- (注意) 1. スイッチの切り換えは必ず電
源スイッチを OFF にして行っ
てください。
2. 指定以外のスイッチは切り換
えないで御使用ください。

3. 使用方法

(図-7)

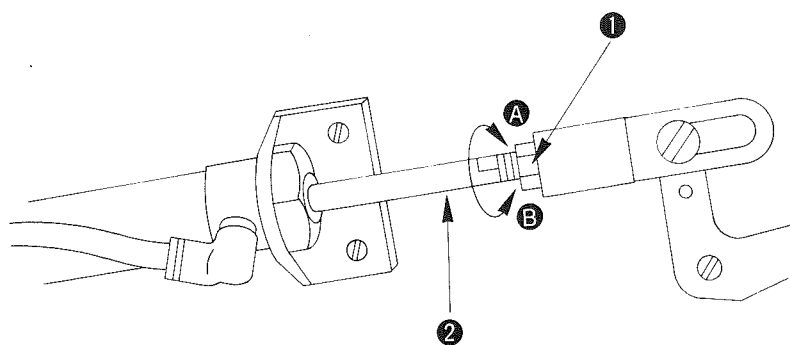


ペダルを軽く前に踏むと、押えが下がります。そのままペダルを踏み込んで縫ってください。もし、縫い始めに縫製物を入れ違えて押えを上げたい場合は、ペダルを軽く踏み返してください。押えが上がります。また、縫製途中で押えを上げたい場合も、ペダルを軽く踏み返してください。

(注意) ペダルにより押えを上げる機能は、ペダル逆踏み仕様の PSC ボックスに限ります。

4. 調整方法

(図-8)



シリンダーを全圧縮させた時、押え外足の上昇量が20mmになるように、調整ナット①をゆるめてシリンダーロッド②を回し調整してください。

Ⓐ方向に回すと押え外足の上昇量が少なくなり、Ⓑ方向に回すと多くなります。

JUKI

JUKI 株式会社 皮革厚物機器事業部 (LHD)

東京営業所……………〒160
大阪営業所……………〒543
名古屋営業所 (JUKI中部販売株) ……〒452
北陸営業所 (JUKI中部販売株) ……〒921
福井サービスステーション (JUKI中部販売株) ……〒910

東京都新宿区歌舞伎町1-23-3
大阪府大阪市天王寺区上本町5-3-5 大阪ミナ会館内4階
愛知県西春日井郡春日村大字落合字宮重町521
石川県金沢市森戸町1-118
福井市高木中央1-2606-1

☎03(3205)1081
☎06 (761) 6722
☎052(400)1234
☎0762(49)8444
☎0776(53)5222

お問い合わせ、ご相談は

このミシンの使い方について不明の点がありましたらお求めの販売店又は当社営業所にお問い合わせください。

※この取扱説明書は商品改良のため予告なく変更する事があります。
※この取扱説明書は1991年2月現在の商品仕様で編集・印刷したものです。